

令和6年度 5月号



# ふようだより

台東区立富士幼稚園  
園長 足立 祐子  
台東区浅草 4-48-18  
電話 3874-2460  
fuji-yo@city.taito.tokyo.jp

## 旬の楽しみ

園長 足立 祐子

今年も園庭に元気なこいのぼりが泳ぎ始めました。お母さんと離れるのが嫌で泣いていた雪組さんも、「おさかな！」「こいのぼりだ！」と、大喜びです。空を見上げながら、笑顔も見られるひと時でした。端午の節句も季節の行事の一つですが、日本には四季折々、「この時期ならではの、」というものがたくさんあります。よく「旬」という表現をしますが、どんな「旬」があるかしら、と考えてみました。

### 「食べ物の旬」

今年度は、4, 5歳児の誕生会の機会に、食育指導を意識しながら「旬の食べ物」についての話をしていきます。出来るだけ本物に触れながら、触った感触やにおいを感じ、縦にしたり横にしたり裏返してみる。そんな経験が出来る機会にしていきたいと思っています。4月には、春キャベツ、グリーンアスパラガスに触れ、調理したものをいただきました。実際に見たり触れたりすることで、関心が高まり、「お母さん、今日春キャベツ買って！」という会話が聞かれることを期待しています。

この機会に、家庭でも「旬の食材」について、意識をしていただけるとよいと思います。

### 「子育ての旬」

子育てには旬の時期があるのか？と考えますと、その時期その時期の楽しみは違い、大変さもまちまちで、いつが旬とは言い難いものですね。けれども、この幼児期の子供たちの可愛さと、親に対する無償の愛を考えると、「子育ての楽しさの旬」だな、と思うのです。たくさんの時間をかけて一緒に楽しむ時間、同じものを見て語り合える時間、「嬉しいね」「楽しいね」「大好き！」と感情を寄せあえる時間、そんな時間が十分にあるのは今だけかもしれません。幼稚園という場を活用して、その楽しみを十分に味わっていただきたいと思えます。

### 「育ちの旬」

人の成長には、確かに「旬」があるそうです。その時期にしか育たないものから、その時期だからこそ育つものなど、「適時性」と呼ばれる時期があります。特に、運動能力やバランス感覚、生活習慣や規範意識に関わるものは、幼児期の生活の仕方が大事なのだそうです。「育ちの旬」については、幼稚園では各学級で、細かい指導計画が作成されています。月のねらいを園だよりでも出していきますので、ご確認ください。

日常生活で「旬」を感じる文化は貴重です。是非、意識して、旬を感じる生活を楽しんでいきましょう。

